AIを活用した音声FAQ【FAQueen】のご提案

ＬＧＷＡＮ連携

2026年

アンビシオテクノロジー株式会社

『AIロボット』強みと弱み

- 私は間違えない
- 私はすぐ覚える
- 私は忘れない
- 私は休まない
- 私は文句を言わない。
- 私は疲れない。
- 私は難しいことはやらない（やらせないほうがお得です）
- 私は難しいことは出来ない（できますがお金がかかります）
- 私は気が利かない（気が利くロボットは高いです）



ロボット化　費用削減のコツ

- １．ロボットの特徴を生かし、対象業務を見極める事。
- ２．ロボットの苦手な領域を把握し、対象業務を見極める事
- ３．ロボットに過剰な期待をしないこと。
- ４．マニュアルの整備・正規化・標準化に注力する事。
- ５．ロボットに引き渡す情報を十分整備すること。
- ６．ロボットに依頼し、ゲットするべき情報を明確化する事。

ANBISHIO TECHNOLOGY

FAQueen仕様

ナレッジリポジトリーシステム

アンビシオテクノロジーの【FAQueen】は現行の企業HPなどで提供されているFAQを自動的に音声化し、顧客などからの電話問い合わせに対して音声にて対応するものです。

ＡＩロボット【FAQueen】

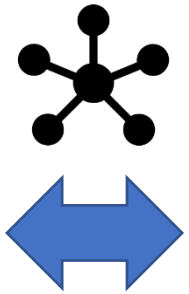
現行FAQファイル





AIシステムが、現在ご利用中のFAQファイルを分析し、問い合わせ対応マニュアルデータベースを作成いたします。

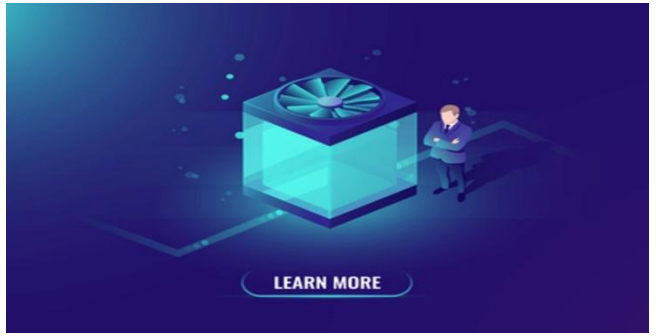






AIロボットシステム





AIロボットが問い合わせ内容に基づき、データベースを瞬時に検索し、回答いたします。

AIロボットで対応できない場合の動作は柔軟に設定可能であり、担当者への電話転送のほか、該当する情報が見つからなかった旨をご案内し、別の言い方での再試行を促す、または通話を終了するなどの対応が可能です。

基本仕様

お客様の情報（マニュアル、仕様書、サービス規約、説明書など）からFAQDBを作成します。
作成したFAQDBを検索し、お客様からのご質問に音声にてお答えいたします。

項目	内容
音声入力	利用者が電話で質問
音声認識	音声→テキスト変換
FAQ検索	質問内容に近いFAQを検索
回答生成	登録済みFAQまたはAIが回答
音声出力	回答を音声で読み上げ
ログ保存	質問履歴や回答履歴を保存

設定

- 現状HPなどのテキストのFAQを準備します。
- 現状FAQが無い場合は、お客様の仕様書やサービス規約、説明書、マニュアルなどからAIによりFAQを作成いたします。（300件までのFAQ作成業務は初期設定費用に含まれます。）
- アンビシオテクノロジーに上記データをお送りください。
- FAQは検索キーワード（類似語含む）と回答部に分かれて構成されます。
- 問い合わせDBを作成します。
- 問い合わせDBはUIにより追加、修正、削除できます。

運用

- 質問者はFAQueenに架電します。
- FAQueenは音声で対応します。
  - どのようなご質問でしょうか？
- 質問者は音声で質問します。
  - 「XXについて教えてください」
  - 「XXはいくらですか？」
  - 「XXにはどんな種類がありますか？」
- FAQueenは音声で回答します。
- FAQueenが回答できない場合は、
  - 担当者の電話に転送します。
  - また回答できない旨謝罪し電話を切ります。
  - 以上の対応はUIにて設定します。
- 上記対応内容についてテキストログ化されます。

ロボット開発の流れ

- １．営業
  - お客様の用途に合わせたデモをお作り致します。
- ２．引き合い
- ３．コンサルティング
  - 当該業務がロボット化によって効率化、費用削減できるかについて見極めます。
- ４．標準化・正規化・マニュアル作成→
- ５．分析・→AIロボットシステムデータベース構築
- ６．仮運用
- ７．学習
- ８．運用

開発に関して

- マニュアル・説明書・FAQなどの解析にはチャットGPTなど生成AIを利用します。
  - 生成AIの実業務への適用については賛否がございますが、解析を生成AIに任せ、そのファイルを検証後に利用することで、効率的かつ、高品質のＡＩロボットの開発が可能となります。あくまでも検証後に利用するということですので、生成AIの予測外の回答で混乱するなどはあり得ません。
- 音声認識には、複数のAIソリューション（例：Google Cloud STTなど）を活用しております。
  - 海外では音声ロボットが多数活用されていますが、日本語の特性もあり、国内ではまだ発展途上の分野でもあります。
    しかしながら、近年は日本語対応能力が飛躍的に向上しており、人間の音声との十分なコミュニケーションが可能であると判断し、これらの技術を採用しております。
- コストパフォーマンスの実現
  - これまでの経験で、生成AIやTWILIOに関してはインド人技術者のパフォーマンスが抜群です。社内にも在籍しております。
  - またパソコン・スマホなどでのマン・マシンインターフェイスに関してはベトナム人技術者が大きな成果を上げております。
  - これら海外技術者とのコミュニケーションに関しては社員技術者にて対応いたします。
  - またハードウェア・ネットワーク周りについても社員技術者にて対応いたします。
  - 以上により大きなコストパフォーマンスが実現できます。

アンビシオテクノロジーのご紹介

私共アンビシオテクノロジーは2018年に設立以来、【AIシステムの活用を通じた社会貢献】をテーマに高度なAIシステムから、平易な顧客対応チャットボットまで幅広く活動を致して参りました。

とりわけこの間の大きな社会的なテーマであり現在も続いている、【コロナワクチン対策】に関しても、多くの自治体さまの住民向け【Chat-Smile-ワクチン編】をご提供いたしております。

弊社はそれらを豊富な海外ネットワークと国内の技術を効率的に統合することで、安価、短期、かつ高度に実現致してきました。。

また、そこで確立した技術を、テキストからさらに高度な音声に変換し、【債権回収ロボット】や【コールセンターロボット】、【会社受付ロボット】などのご提供を行っております。

是非皆様の経営課題を私共のAIロボットにて解決させてください。ご相談、お待ち申し上げます。

会社データ

会社名：アンビシオテクノロジー株式会社（ ANBISHIO TECHNOLOGY INC.）
所在地：〒106-0032 東京都港区六本木 1 丁目 9 番 10 号 アークヒルズ仙石山森タワー
設立： 2018 年 11 月 27 日
資本金： 40,000,000 円
代表電話番号： 050-6882-8461（ロボット受付）
事業内容： AIコンテンツ・サービスの企画・開発・運用・導入コンサルティング・技術支援・教育
電気通信事業許可、総務大臣許可関通情電第 736 号届出電気通信事業者 A-05-21087
取締役：吉原恒朗、山口伸人、武居清志